

無意根山（1464m）薄別コース

平成25年7月7日（日）リーダー後藤、他2名永宮、笹山

天気 晴れ 気温 30、8度

- 6：45 薄別コース第1ゲート着 リーダー、鍵番号確認済み、ゲート開錠、車で進む。
- 7：00 第2ゲート前駐車場着、ゲート施錠、車通行不可。
たて看板あり（林道決壊のため車侵入禁止）
- 7：15 林道出発、看板どおり1ヶ所目、人がやっと通るほどの幅を残して道路殆どが決壊、
2ヶ所目、道幅半分決壊、看板に偽りなし。
- 7：50 宝来小屋登山口着。木道を行く、湿地帯なのか？むしろ登山道は乾燥気味、花の終わった
水芭蕉の栄養満点葉っぱ、エゾノリュウキンカの黄色い花は見ごろ時、やっぱり湿地帯？
大蛇ヶ原も乾燥気味（好きな人と添い遂げられなかった美しい娘が沼に身を投げ大蛇に
なって天に昇ったなんて、昔話に近い年齢の2人は
大蛇ヶ原の名前の由来を想像したが、こんなに硬い
沼では若い娘も頭を打って気絶するだけかな）
- 
- 
- 8：50 無意根尻小屋着
- 9：00 出発、数段の木製梯子を登ると残雪あり、右手、上り登山道らしき道筋、左手、やや下
り加減の残雪地帯、右手に進むも十数メートルで行き止まり、古いピンクのルート旗が
枝に何個かヒラヒラ、間違いの元、引き返し左手残雪地帯に進む、正解！登山道確認、
リーダー正しいルートにピンクルート旗を結ぶ。
- 9：30 急登、30余り木梯子の連続、ひたすら登る。
- 10：15 元山分岐、頂上まで1.2キロ、うって変わって平坦な道、覆いかぶさるほどの木々や笹
に強い日差しが遮られ、少し力を得て、頂上めざし歩く歩く歩く。
- 10：55 頂上着、先着2名北見と九州福岡の友人同士、頂上は霧、素晴らしい眺めと聞いた周り
の山々は霧の中、残念！ 昼食、いつの間にか10人ほどが頂上に。
- 11：30 下山開始、
- 13：00 無意根尻小屋着
- 13：50 宝来小屋登山口着
- 14：15 駐車場第2ゲート着
- 15：00 簾舞道路情報館にて解散
- 
- 

札幌は気温が高く日差しも強く、水分補給を十分心がけながらの登山でした。少人数の参加者でしたが和気あいあいとテンポも良く計画より1時間余り早く下山を完了しました。下山途中 何気なしに休憩した所には、食べごろの竹の子がニョキニョキ、やっぱり”GETでしょう”

リーダー後藤さん、サブリーダー永宮さん、有難うございました。

笹山

